

# 『茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略』 『茂原市人口ビジョン』 概要版

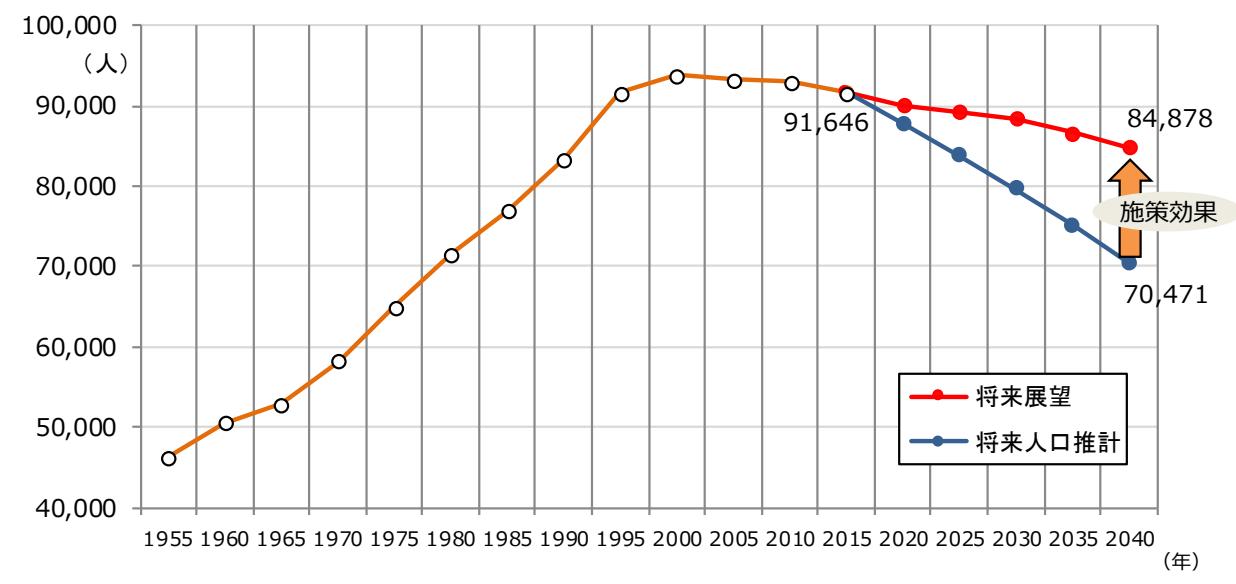
『まち・ひと・しごと創生』とは、我が国における急速な少子高齢化の進行に的確に対応し、将来にわたって活力ある社会を維持していくための取り組みです。

## 人口の将来展望

### (2040年の目標人口) 85,000人

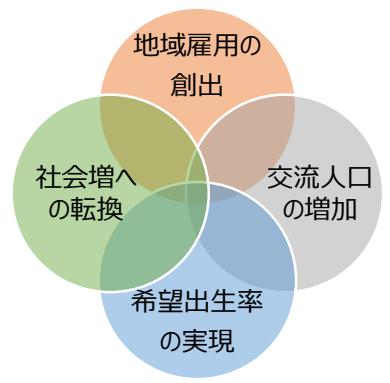
本市の人口は2015年4月時点で91,646人ですが、このまま人口の減少が進めば、2040年の推計人口は70,471人となるものと見込まれます。本市における、各種施策の効果を想定した2040年の推計人口は84,878人となることから、将来展望として2040年の目標人口を85,000人とします。目標人口の85,000人は、将来人口推計70,471人に比べ、施策効果により14,529人の減少を抑制するものと見込んでいます。

茂原市の将来人口推計および人口の将来展望



## 目指すべき将来の方向

～茂原市の人口動向・課題をふまえて～



- 地域雇用の創出**
  - 茂原には工業団地を核とした企業誘致、市内産業の競争力強化に向けた各種施策の実施により、地域において雇用の場を創出します。
- 社会増への転換**
  - 雇用の場の創出、子育て支援、定住促進などにより、若年層の転出抑制および本市への転入促進を図ります。
- 希望出生率の実現**
  - 若年層の結婚・出産・子育てに関する希望の実現に取り組むことにより出生率の向上を目指します。
- 交流人口の増加**
  - 地域資源の活用・発掘、周辺市町村との広域連携、圏央道の利活用拡大などにより、交流人口の増加とそれに伴うまちの賑わいづくりを促進します。

## 茂原市人口ビジョン (2015～2040年)

(策定の趣旨) 「茂原市人口ビジョン」は、本市における人口の現状を分析し、市民意識調査等に基づく意識・希望を把握した上で、目指すべき将来の方向を提示し、自然増減や社会増減に関する見通しを立て、市の将来人口を展望したものです。

### 茂原市の人口動向・課題

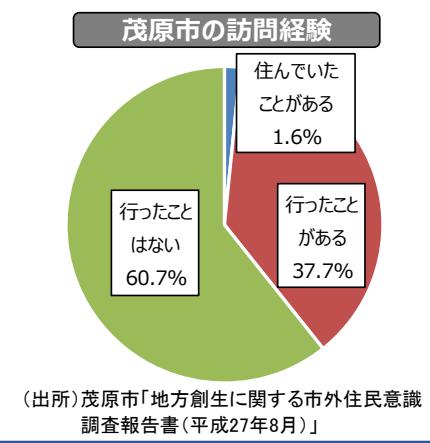
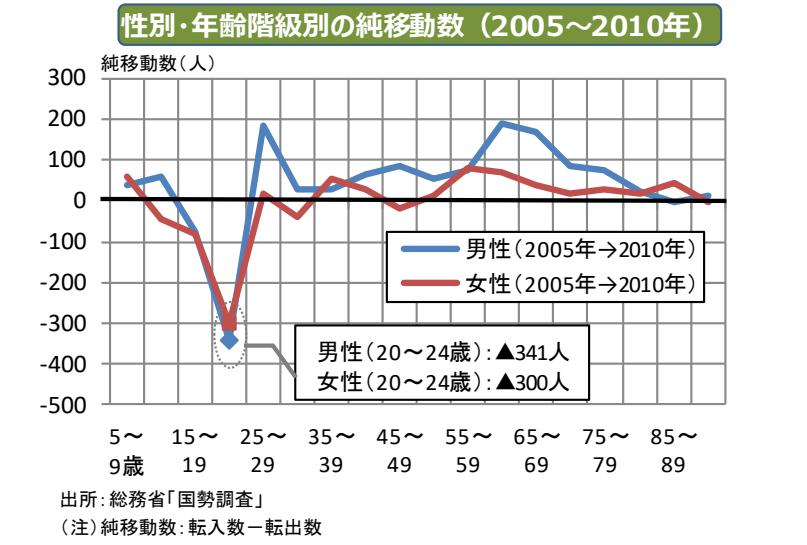
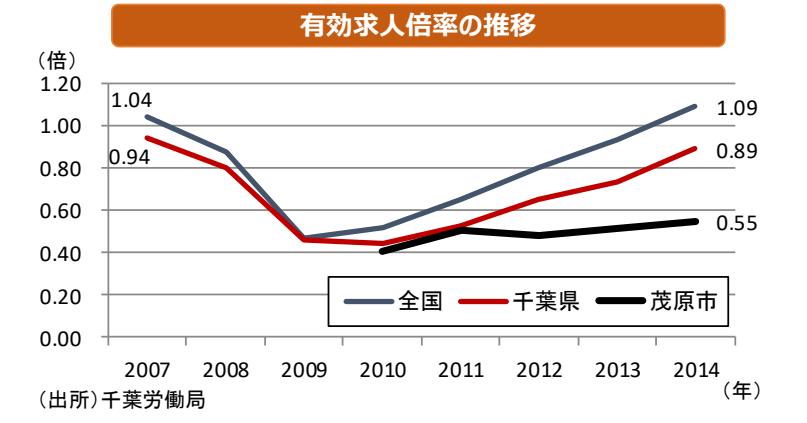
**地域での雇用機会の減少**  
ハローワーク茂原管内(茂原市、長生郡)の有効求人倍率は、全国や千葉県の平均を大きく下回っています。

**20～30代の転出超過**  
男女ともに若い年齢層では転出超過となっていますが、とりわけ出産適齢期にある若年女性の転出超過が顕著になっています。

**出生数の減少**  
出生数は減少が続いており、出生率は国や県の平均を下回っています。

**交流人口の伸び悩み**  
年間を通じた集客力を持つ観光資源が乏しいこともあり、観光入込客数や休日の滞在人口が少なくなっています。

### ～求人倍率の低迷や若い世代の転出が顕著～

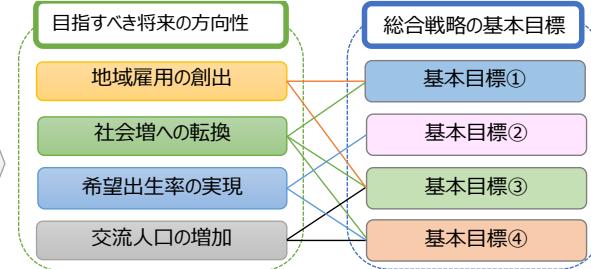


(出所) 茂原市「地方創生に関する市外住民意識調査報告書(平成27年8月)」

# 茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27～令和2年度）

（策定の趣旨）総合戦略は、まち・ひと・しごと創生法に基づき、国・県の総合戦略と「茂原市人口ビジョン」を踏まえ、本市の「まち・ひと・しごと創生」に向けた基本目標や施策の基本的方向をまとめたものです。また、基本目標の数値目標や、目標を実現するための主な取り組みを定めています。

「茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、目指すべき将来の方向を実現するため4つの基本目標を設定し、各種施策に取り組みます。



## 基本目標① 産業が力強く成長するまち

将来にわたる持続可能なまちづくりの源泉である「雇用の場」の創出に向け、平成29年度に分譲を開始する「茂原にいほる工業団地」への成長産業の立地を促進するとともに、既存産業の競争力強化や地域資源を活かした新産業の創出を促進します。

指 標	基準値	数値目標 (R2)
市内事業所数	3,598事業所 (H26)	3,800事業所 (R1)
市内従業者数	36,560人 (H26)	40,000人 (R1)
「雇用の場が確保されている」と思う市民の割合	10.7% (H27)	15.0%

目標を実現するための基本的方向と主な取り組み

### 成長産業の立地促進

- 茂原にいほる工業団地の整備
- 企業情報の収集強化と効果的な誘致活動の実施
- 天然ガスを利用した新たな企業立地調査 等

### 市内産業の競争力強化

- 人材育成、商品開発、販路拡大、情報発信のための支援
- 賑わいを創出するイベントの実施支援の拡充
- 認定農業者の育成 等

## 基本目標② 結婚・妊娠・出産・子育てを応援するまち

結婚・妊娠・出産・子育て、それぞれのステージで希望がかなうよう、切れ目なく総合的に支援します。また、希望をかなえるために不可欠な「雇用の場」の創出による経済的基盤の安定とあわせ、地域や企業の支援を充実することにより、「まち」全体で子育てを応援する機運を高めます。

指 標	基準値	数値目標 (R2)
合計特殊出生率	1.25 (H25)	1.40
子育てを「楽しいと感じることの方が多い」市民の割合	59.2% (H25)	70.0%

目標を実現するための基本的方向と主な取り組み

### 結婚・出産の希望に応える支援充実

- 結婚相談窓口の充実、出会いの場の拡充
- 不妊検査費、治療費等に対する助成
- 産前産後サポートセンターの設置 等

### 安心して子育てできる環境づくり

- 子育て支援企業の認定制度の構築と、優遇措置の検討
- 広域連携による病児病後児保育所の増設 等

## 基本目標③ 市民の活力と賑わいにあふれるまち

地元雇用の促進や子育て環境の充実などにより、市民が「住み続けたい」と思えるまちづくりを進めるとともに、地域資源の活性化や創出、近隣地域をはじめとする広域連携の強化、まちの魅力の発信などにより、交流人口の拡大を図り「住んでみたい」と思われるまちづくりを目指します。

指 標	基準値	数値目標 (R2)
20～39歳の社会移動数	▲256人 (H23～27平均)	▲123人 (H27～R2平均)
有効求人倍率 (ハローワーク茂原)	0.55倍 (H26)	0.80倍
観光入込客数 (延べ人数)	1,290,725人 (H25)	1,587,000人

目標を実現するための基本的方向と主な取り組み

### 生活基盤の安定による移住・定住の促進

- 三世帯同居のための建物の増改築費用等への助成
- インターンシップの導入による雇用の定着支援 等

### まちの魅力を活かした賑わいづくり

- 市民参加型のイベントの充実
- 桜の再生や休憩スペースの設置による茂原公園の魅力の向上
- 健康寿命延伸に向けた運動教室の開催やトレーニング機器の整備
- 観光ガイドブックの充実や地域の情報発信 等

## 基本目標④ 地域力が暮らしを支えるまち

人口減少や高齢化社会に対応しながら、市民が心身ともに安心・安全に暮らすことができ、住みよいまちづくりに向け、市民の主体的なまちづくりへの参画を促進します。また、地域交通ネットワークの構築や圏央道の活用により、地域と地域をつなぎ、市内外の交流を促進しつつ、外房地域の拠点都市としての都市機能を充実させます。

指 標	基準値	数値目標 (R2)
茂原市に誇りや愛着を持っている市民の割合	47.7% (H27)	70.0%
茂原市に「ずっと住み続けたい」市民の割合	41.4% (H27)	60.0%
地域行事等へ「参加している」市民の割合	33.1% (H27)	50.0%

目標を実現するための基本的方向と主な取り組み

### 市民が主体的に取り組む住みよいまちづくり

- 市民や企業からの地域の情報発信
- 市民活動団体の育成支援 等

### 安心・安全に暮らせるまちづくり

- 防犯カメラの効果的な設置と運用
- 乳幼児向け災害時備蓄品の充実 等

### 地域をつなぐ交通網の形成と利便性の向上

- 高速バスの充実（羽田方面の利便性向上、成田方面の開設）
- （仮称）茂原長柄スマートインターチェンジの整備 等